

2019年11月28日
東洋エンジニアリング株式会社
日鉄エンジニアリング株式会社

静岡県にて75MW級バイオマス専焼発電所を受注

東洋エンジニアリング株式会社（TOYO、取締役社長 永松 治夫）と日鉄エンジニアリング株式会社（NSE、代表取締役社長 藤原 真一）は共同企業体により、合同会社御前崎港バイオマスエナジーが静岡県御前崎市・牧之原市に計画する74,950kWのバイオマス発電所建設プロジェクトを受注しました。

本プロジェクトは、木質ペレットとPKS（パーム椰子核殻）を燃料とするバイオマス専焼発電所を建設するものです。本発電設備は、再熱方式^(*)を採用した高効率なバイオマス専焼発電設備で、当共同企業体は発電設備一式の設計、機器資材調達、建設工事、試運転までのEPC業務を一括請負で実施します。

TOYOとNSEは、2017年12月の包括連携契約の締結以降、お互いの企業価値向上が期待できる事業や取り組みなど幅広い領域で協業を進めてきました。今回のプロジェクトでは、双方のエンジニアリングリソース等の相互補完を通じて、より競争力のある提案が実現できることから、両社で共同受注・実行することになりました。

^(*)再熱方式： 蒸気タービンにて仕事をした蒸気をボイラーにて再加熱し、再度蒸気タービンへ通気させることにより高い発電効率を実現することができます。

【受注概要】

- ◆ 客 先 : 合同会社御前崎港バイオマスエナジー
- ◆ 受 注 者 : 東洋エンジニアリング株式会社と日鉄エンジニアリング株式会社で構成する共同企業体
- ◆ 建 設 地 : 静岡県御前崎市と牧之原市
- ◆ 対象設備 : 74,950kWバイオマス専焼発電設備
- ◆ 役務内容 : 設計、機器資材調達、建設工事、試運転の一括請負
- ◆ 完成予定 : 2023年

【お問い合わせ先】 東洋エンジニアリング株式会社 広報・I R部 電話 047-454-1113
日鉄エンジニアリング株式会社 C S R・広報部 電話 03-6665-2366

以 上